



保健ガイド

【問合せ・申込み】保健センター ☎ 552・0061

事業名	日時	場所	対象・定員
①健康相談	5月17日(木)午前9時30分～11時 5月14日(月)午前10時～正午	市役所1階ロビー 福生地域体育館	
②ヘルスチェック 血管年齢、脳年齢、骨密度、咬む力、体組成、足指力の測定、食事・運動等についての助言	5月25日(金) ①午前9時30分(受付) ②午前10時30分(受付)	保健センター	20歳以上の方・先着35人 ※前回受けた方は6か月経ってからお申し込みください。
③育児相談 身体計測、育児相談、母乳・栄養相談	5月16日(水)午前9時30分～10時30分		4か月児からの乳幼児※4か月未満は要相談
④離乳食教室 離乳食の作り方、進め方(試食あり)	①前期・中期食 5月9日(水)午前10時～11時30分 ②中期・後期食 5月30日(水)午前10時～11時30分		離乳食開始時期の乳幼児とお母さん等・先着20組 7か月～1歳未満の乳幼児とお母さん等・先着15組(託児要相談)
⑤すくすくベビークラス(おすわりのころ)	5月29日(火)午前10時～11時30分		6か月～1歳ごろの乳幼児と保護者・先着20組
⑥すくすく歯科健診(乳幼児歯科健康診査)	5月2日(水)・16日(水)午後1時～2時(受付) ※母子健康手帳・歯ブラシ2本・コップ・タオル持参		3歳11か月(フッ素塗布は3歳3か月)になる月までの乳幼児
【申込み】①・③は不要。②・④・⑤は5月15日(火)から、⑥は初診・日程変更の方のみ前日までに保健センターへ。			

5月の予防接種(BCG)

期日	備考
10日(木)	標準的接種期間対象者:5か月～8か月未満(接種は1歳未満まで可能です)
【受付時間】午後0時50分または1時15分(対象の方には通知します。)	
【場所】保健センター※接種の際は保護者同伴で、必要事項を記入した予診票と母子健康手帳を持参してください。	

5月の休日診療

※保険証をご持参ください。

診療時間	内科・小児科(昼間)	内科・小児科(準夜)	歯科休日診療
	午前9時～11時45分 午後1時～4時45分		午後5時～9時45分
3日(祝)	福生市休日診療所 福生 2125-3 ☎ 552・0099	高水医院 瑞穂町箱根ヶ崎 282 ☎ 557・0028	せきぐち歯科 熊川 449 ☎ 551・5456
4日(祝)	福生市休日診療所	福生市休日診療所	田辺歯科医院 本町 90 ☎ 551・2712
5日(祝)	福生市休日診療所	福生市休日診療所	島田歯科クリニック 東町 10-4 ☎ 552・3084
6日(日)	福生市休日診療所	羽村市平日夜間急患センター 羽村市緑ヶ丘 5-1-2 ☎ 555・9999	片岡歯科医院 本町 44 ☎ 551・0353
13日(日)	福生市休日診療所	福生市休日診療所	山口歯科クリニック 南田園 2-5-39 田園ビル 1F ☎ 553・8182
20日(日)	福生市休日診療所	福生市休日診療所	浜崎歯科医院 福生 1078-11 第2栄和ビル 2F ☎ 530・2729
27日(日)	福生市休日診療所	福生市休日診療所	北田園歯科 北田園 1-6-3 ☎ 552・1700

5月の乳幼児健康診査

※母子健康手帳をお忘れなく。

健診名	健診日	対象児	受付場所・時間
3か月児	15日(火)	平成30年1月生まれ	保健センター 午後1時～1時45分
6か月児	満月齢後の6・7か月期	平成29年11月生まれ ※受診日時点で生後6か月0日以降の乳児	個別健診。通知はしません。 3か月児健診の際に交付した受診票を持参し、都内の指定医療機関で受診してください。
9か月児	満月齢後の9・10か月期	平成29年8月生まれ ※受診日時点で生後9か月0日以降の乳児	
1歳6か月児	22日(火)	平成28年10月生まれ	保健センター 午後1時～1時45分
3歳児	1日(火)	平成27年4月生まれ	

○妊娠届出書の提出および「母子健康手帳」の交付は保健センターです。
○赤ちゃんが生まれたら、出生届と一緒に出生通知票を総合窓口課へ出しましょう。

歯科医師会だより

皆さんは抜けた乳歯をどうしていますか。

乳歯が抜けたら昔は、下の歯は屋根の上、上の歯は縁の下に投げ込んで丈夫な永久歯が生えるのを祈願したものです。

ところで、皆さん再生医療という言葉に耳にしたことはありませんか。2012年に京都大学の山中伸弥教授が人工多能性幹細胞(iPS細胞)の開発に成功し、ノーベル賞を受賞したことでご存じの方も多いでしょう。

まず、iPS細胞のお話からさせていただきます。iPS細胞は、理論上さまざまな細胞や臓器に分化することが可能であり、近い将来、難病とされているアルツハイマー病やパーキンソン病、脊椎損傷の治療、視神経細胞の再生などさまざまな治療に応用が期待される研究分野なのです。

話を戻して、乳歯とiPS細胞とどのような関係があるのでしょうか。乳歯や親知らずは再生医療に大きく役立つことが分かってきました。実は、乳歯や親知らずの中にある歯髄と呼ばれる細胞は元気な幹細胞の宝庫なのです。これまで歯髄細胞を使った実験、治療は数例あり、いずれも一定の効果が得られています。2011年の名古屋大学の研究では、乳歯や親知らずから採取した「歯髄幹細胞」を用いることで、新たな脊椎損傷治療を確立できる可能性があることを発表しました。完全に切断したラットの脊髄に歯髄幹細胞を移植し、8週間まで歩行できるまでに回復しているのです。慶應義塾大学も今年から脊椎損傷の、人による臨床研究を始めると発表し、また、京都大学もiPS細胞を用いて神経の難病のパーキンソン病を治療する臨床試験(治療)を今年度中に開始する計画を発表しています。まだまだ研究段階の治療法ではありますが、確実に実用化に向けて世界中の研究者が研究を進めていますので、実用化されるのもそう遠くないと期待ができます。抜けた乳歯、親知らず、矯正治療のために必要があって抜いた歯を捨てずに、歯専門の銀行に預けるのが当たり前になる日も、もうそこまでやって来ていると私は思っています。

【文責】奥村歯科医師

検診のお知らせ

①胃・肺がん検診(6月) ※原則、セットでお申し込みください。

【日時】6月25日(月)午前9時～正午

【場所】保健センター

【対象】市内在住の35歳以上の方(平成30年4月1日現在)

【定員】90人(定員を超えた場合は抽選)

【検診方法】検診車による集団検診。バリウムによる胃部X線検査。胸部X線検査。喀痰検査(必要な方のみ)

▼次の方は受診できません⇒1年以内に胃・肺を手術した方/現在、胃・肺または十二指腸を治療中または経過観察中の方/胃・肺の検査を受診後、1年を経過しない方/妊娠中の方

▼次の方は申込みの際にお申し出ください⇒高血圧の治療中の方/糖尿病の治療中の方/その他病気を治療中の方

▼次の方は申込み前に保健センターへご連絡ください⇒1年以内に手術(胃・肺に限らず)をした方※当日の間診結果により受診できない場合があります。

【申込み】4月30日(月)までに市ホームページから電子申請(4月30日(月)午後10時まで)、または往復はがき(当日消印有効)でお申し込みください。

【往復はがきの書き方】

〈往信・表〉〒197-0011 福生市福生 2125 番地 3 福生市保健センター

〈往信・裏〉①住所②氏名③生年月日④年齢⑤電話番号⑥胃・肺がん検診希望

〈返信・表〉ご自分の住所・氏名

〈返信・裏〉無記入

※はがき1枚につき1人の申込みです。記載に不備があると受診できません。

②口腔がん検診

【日時】6月9日(土)午前9時～午後1時

【場所】保健センター

【対象】市内在住の40歳以上の方(平成30年4月1日現在)

【定員】先着150人

【検診方法】視診、触診、組織染色法による検診

【申込み】4月18日(水)午前9時から電話で保健センター☎552・0061へ。

〈①②共通〉【問合せ】保健センター☎552・0061

編集 今号の一面で取り上げた旧ヤマジウ田村家住宅は、市内で3番目の国登録有形文化財です。およそ100年前の建造物で、主屋の周りを廊下が囲んでいることや手洗い・風呂場などの水回りが屋内にあることが特徴なんだそうです。平成の建築様式も、100年後には大きく変わっているのでしょうか。

市役所は祝日の土曜日を除き、一部の部署で毎週土曜日開庁しています。(午前8時30分～午後5時15分※正午～午後1時は除く)毎週水曜日は一部の部署で午後8時まで開庁時間を延長しています。